ISSN 0287-6787

道総研

釧路水試だより

No.100

浜に届ける釧路水産試験場の今

目　　次

■場長あいさつ ………………………………… 1

■研究成果及び技術情報

○釧路水試だより報文記事目録（第１～99号） ………………… 2

■トピックス ………………………………… 10

■組 織 図 ………………………………… 11

■職員名簿 ………………………………… 12

2020年2月

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構　水産研究本部
釧　路　水　産　試　験　場

刊行に当たっての挨拶

新元号、令和も２年目を迎えました。平成30年は西日本の豪雨、胆振東部地震とブラックアウト、令和元年は台風15号、19号被害など、激甚災害の発生はもはや特別なことでなく、連続災害への対応まで考えなくてはならない、難しい時代に突入したことを痛感します。私が３年前に釧路に着任してから、釧路・十勝・根室の水産業はずっと厳しい年が続いています。サケ、サンマ、スルメイカの不振の打開策はいまだに見通しが立たず、連続不振への対応という難しい問題の中にあります。他方、イワシの水揚げは20万トンを超え、いよいよ儲かる漁業に結び付ける知恵と技術開発が求められています。

４月からは**「中小型漁船で漁獲された道産マイワシの消費拡大のための高鮮度保持技術開発（Ｒ２～Ｒ４）」**にとり組みます。道東の高品質マイワシを道内外大消費地における消費拡大に繋げるために、漁獲直後からの取り扱いを含めたマイワシに適した船倉保管技術を確立し、沿岸漁業者への速やかな技術普及を目指します。

「釧路水試だより」は日頃の試験研究成果を浜の皆様に分かりやすくお伝えすることを目的として1965年（昭和40）から毎年発行してきた釧路水試の広報誌ですが、最近は、研究職員数の減少や事業予算の縮小などへ対応することや、水産研究本部発行の「試験研究は今」、「北水試だより」などの広報誌との棲み分け・独自性を維持することが難しくなってきました。さらに、道総研の知名度アップを目指した一般道民への広報活動の充実という道総研の経営方針への対応が強く求められています。以上の状況変化に対応するために、本誌は今回の100号を最後に廃刊させていただくこととなりました。新年度からは試験調査船「北辰丸」の一般公開を中心に道民向けの広報活動を充実させてゆきたいと思います。

釧路水産試験場は、常にみなさまからのご指摘・ニーズに対して、的確かつ迅速に対応させて頂く所存でおりますので、ご要望等がございましたらお知らせください。

末筆となりますが、今後とも釧路水産試験場が行う各種試験研究に対しまして、ご理解とご協力をお願いし、第100号刊行に当たってのご挨拶と致します。

令 和 ２ 年 １ 月

北海道立総合研究機構　釧路水産試験場長　宮　園　　章

釧路水試だより報文記事目録（第１～99号）

●はじめに

昭和40年６月に第１号を発行して以来、54年間で99号まで続けてきました釧路水試だよりですが、近年のインターネット環境や社会情勢の変化、水試発行物の充実に伴い、多様な情報発信が可能となったことから、今般100号を以て廃刊することとしました。

ここでは、これまでの報文、記事のタイトルを目録として示し、これまでの釧路水試だよりの歩みを簡単に振り返ってみたいと思います。なお、水産関係者の記事検索に役立つデータとして、報文、記事のタイトル目録は釧路水試のホームページにテキストデータとして公開しますのでご利用いただけると幸いです。
(https://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/kushiro/kouhou/kpress/index.html)

●発行年別の報文・記事タイトル数の推移

図１にタイトル数の年変化を示します。横軸は発行年で、縦軸はタイトル数です。発行開始当初の1966（昭和41）年には26タイトルを数えました。当初の意気込みの高さを感じられます。その後1971年まで年間10タイトル以上を維持していましたが、1981年には１タイトルまで減少しました。1982年以降再び増加し1992年までおよそ10タイトルで推移したものの、1993年以降2002年までは6タイトル前後で推移しました。ここで３年間の発行休止を挟んで、2005年３月から再開し、17タイトルとなりました。ただし、このタイトルの増加は「寄り昆布」という短めのトピックスが増えたことによるものです。その後は減少し、2011年以降は２～４タイトルとなっていました。合計では419タイトルです。

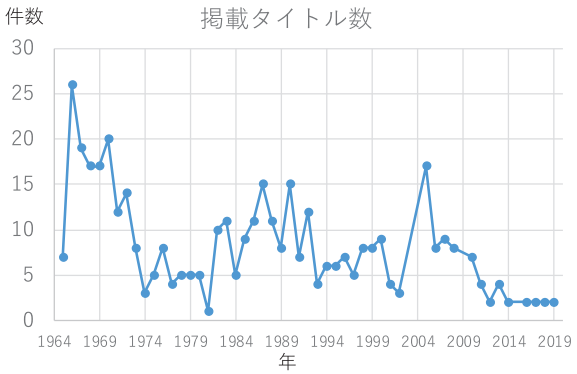


図１　釧路水試だよりの掲載タイトル数の推移

●タイトルに含まれる魚種名

表１に主な魚種名を含むタイトル数を集計しました。コンブが最も多く39で、イカ類が24で続きます。アサリ・ホッキガイで23、サンマが21でサケマスが20ありました。シシャモ、ケガニ、イワシ、サバと道東の主要魚種が並んでいることが分かります。コンブのタイトルをみると、1980年までに29と掲載が集中しており、機械乾燥とコンブの品質、コンブ礁など漁場造成や養殖試験、輸入コンブの品質評価などのタイトルがありました。1990年代に入り乾燥コンブの品質評価が再登場し、新たに雑海藻駆除など漁場管理のタイトルが出てきました。

表１　タイトルに含まれる魚種名ランキング

検索魚種名	魚種名が含まれるタイトル数
コンブ	39
イカ	24
アサリ・ホッキ	23
サンマ	21
サケ・マス	20
シシャモ	16
ケガニ	14
イワシ	13
サバ	12

サケ・マスのタイトルでは、1982年までは漁況の話題でしたが、以降は加工利用が主体となり、高品質化やブランド化などサケの原料としての価値を高めるタイトルが並んで来ました。サンマのタイトルでは1980年までは漁況見通しが主体で、その後はヒジキムシや巨大サンマなどのトピック的なタイトルが続き、2012年にサンマ冷凍すり身製造と加工利用もタイトルが出てきました。

●おわりに

釧路水試だよりは無くなりますが、情報発信は方法、媒体を変えて続けていきますので、引き続きお引き立てのほどよろしくお願いいたします。

調査研究部長　中多　章文

釧路水試だより報文記事目録

発行年	巻(号)	初頁	終頁	標　題	著者
1965	1			発刊にあたって	桜井基博
1965	1			40年度試験調査事業のあらまし	
1965	1			さけ・ます漁業の概況	
1965	2	3	4	今年のサンマ漁について	福原晄
1965	2	4	4	春ノリ養殖をかえりみて	川嶋昭二
1965	2	9	10	水産物と水分	三村英一
1965	2	11	11	道東海域におけるエビ類について	阿部晃治
1966	3	3	7	機械乾燥コンブの品質について	相沢悟
1966	3	7	9	秋ノリとワカメ養殖調査から	川嶋昭二
1966	3	9	10	今年のニシン漁況について	漁業資源部
1966	3	10	10	ヤナギダコの卵と稚仔	
1966	3	11	11	道東浅海漁業の問題点（その１）ウニ漁業	寺井勝治
1966	3	12	12	ギョ！三本足のコンブ	
1966	4	3	6	コンブの機械乾燥について－40年度浜中での試験結果から－	相沢悟
1966	4	7	1	道東水域の底魚資源のあらまし（1）	坂本寿勝
1966	4	8	8	道東浅海漁業の問題点（その１）ホッキガイ漁業	寺井勝治
1966	5	2	3	水産加工と家庭の台所	三村英一
1966	5	3	3	道東水域の底魚資源のあらまし（2）	坂本寿勝
1966	5	4	4	棹前コンブが解禁になりました	佐々木茂
1966	5	5	6	漁場改良造成事業の効果調査を必ず行いましょう －どこでも、だれでも出来る方法を考えよう－	増殖部
1966	5	6	6	春ノリ・ワカメ採苗実施	
1966	5	7	7	珍魚のはなし〈ヒモのサカナ〉	
1966	6	3	4	道東沿岸漁業雑感	福原晄
1966	6	4	6	ししゃも人工ふ化のための一実験の結果について	阿部晃治
1966	6	6	6	白糠沖でおばけイカ出現	
1966	6	7	8	根室市館内のコンブ礁調査から	増殖部
1966	6	8	9	漁獲物の鮮度保持について	三村英一
1966	6	9	10	水産加工と家庭の台所	三村英一
1966	7	3	5	道東の海	小笠原惇六
1966	7	6	7	新釧路川におけるシシャモの遡上状況について	福井孝義
1966	7	7	8	新しいブロック昆布礁について	増殖部
1966	7	8	9	ホッキガイの成長と輪の形成見分けについて	増殖部
1966	7	10	10	水産加工と家庭の台所	三村英一
1967	8	3	3	漁海況予報放送について	遠藤昇
1967	8	4	5	新釧路川におけるシシャモの遡上状況について（Ⅱ）	福井孝義
1967	8	5	6	前浜の水温観測を	増殖部
1967	8	6	7	養殖ワカメ雑感	川嶋昭二
1967	8	7	9	水産加工と家庭の台所	三村英一
1967	8	9	10	水の汚れと用語	鳥谷部憲男
1967	9	5	6	普及活動の一年を顧みて	安住芳雄
1967	9	6	7	ババガレイの標識放流結果について	漁業資源部資源科
1967	9	8	9	シシャモ稚魚の飼育について	尾身東美
1967	9	9	10	冷凍魚のとかし方	三村英一
1967	9	10	10	卵を保育中のヤナギダコ	坂本寿勝
1967	9	11	12	今年のサケ・マス漁について	漁業資源部漁業科
1967	9	12	12	豆知識	

発行年	巻(号)	初頁	終頁	標　題	著者
1967	10	3	5	コンブ養殖の問題	川嶋昭二
1967	10	5	6	普及活動のＰＲを	四ツ谷義則
1967	10	6	8	ソ連極東地方の漁業について（1）	中村悟
1967	10	8	10	シシャモ稚魚の飼育について（2）	尾身東美
1967	10	10	12	ウニのはなし	三村英一
1967	10	12	12	豆知識 話題の魚メダイ	阿部晃治
1968	11	4	5	モミジ子の製造	三村英一
1968	11	5	6	かにかご漁業に思う	黒滝生
1968	11	6	8	ソ連極東地方の漁業について（2）	中村悟
1968	11	8	10	コンブ投石の一話題	川嶋昭二
1968	11	10	14	－初夢－未来の海洋漁業	漁業資源部
1968	12	3	7	北緯48度以南海域に来遊するサケ・マスの系統群と今年の来遊予想	中村悟
1968	12	7	8	石川県の定置共同経営調査について	吉田孝夫
1968	12	9	11	新しいブロック昆布礁について（2）	川嶋昭二
1968	12	11	12	水産における流通と加工部門の一考察	三村英一
1968	13	3	10	浮かぶ研究室 試験調査船北辰丸紹介	
1968	13	13	13	さかなのことわざ	
1968	14	3	5	今年のシシャモについて－その魚群と資源の動向を占う一	坂本寿勝
1968	14	5	5	豆知識（その１）「カラフトシシャモ」について	坂本寿勝
1968	14	6	6	素顔を見せた漁礁ブロック	尾身東美
1968	14	7	8	名産シシャモの品質を分析する	三村英一
1968	14	8	8	豆知識（その２）養殖ワカメの採り方	増殖部
1968	14	9	9	珍コンブ二題	
1969	15	3	8	ソ連におけるサンマ資源の研究と漁業の現状	内藤政治
1969	15	9	11	羅臼コンブの養殖試験から 43年の結果と今後の方向	川嶋昭二
1969	15	12	12	凍乾すけとうたら（明太）について	鳥谷部憲男
1969	15	13	13	豆知識 道東のチカ	尾身東美
1969	16	3	5	産地加工の必要性について	三村英一
1969	16	5	5	価格の安定をめざすホッキ蓄養	寺井勝治
1969	16	6	8	浜中のワカメ養殖事業の現状 43年度概報	川嶋昭二
1969	16	9	9	ババガレイの標識放流	坂本寿勝
1969	16	10	11	機械干燥コンブの評判あれこれ	相沢悟
1969	16	12	12	話題 流氷	
1969	16	12	13	ニシン漁業	中山信之
1969	17	10	12	昭和44年における夏場の海況とスルメイカ・サバ・サンマの漁況について	漁業資源部
1969	17	14	14	豆知識 湿度とは!!	加工部
1969	18	3	5	今年のシシャモについて 漁期前調査の結果から	坂本寿勝・小池幹雄
1969	18	5	6	北海道のイバラガニはイバラガニモドキ	阿部晃治
1969	18	7	8	ホッキガイの蓄養試験から	黒滝茂
1969	18	9	10	サンマ資源の消長	福原晄
1970	19	4	9	サンマ資源の動向 第2回日・ソサンマ共同研究会議報告	内藤政治
1970	19	10	13	44年度海藻類養殖事業の反省	川嶋昭二
1970	19	13	13	質疑の中から	加工部
1970	19	14	16	昆布の増産はできるか	佐々木茂
1970	19	16	16	時の話題から	加工部
1970	19	17	18	スケソ談義	福原晄
1970	19	18	20	44年にとれた珍魚・迷魚の話	小池幹雄
1970	19	20	22	今年のシシャモ漁の総まとめ	坂本寿勝
1970	20	3	5	ケガニ談義	福原晄
1970	20	6	7	ニシン漁業	中山信之
1970	21	5	7	サバ談義	福原晄
1970	21	7	10	羅臼コンブの養殖試験から（2）－42年度種苗による養殖試験結果について－	川嶋昭二
1970	21	10	14	今春の異常漁況と道東における海況の変動傾向	内藤政治
1970	22	3	5	シシャモ漁況予想－今年の漁期前調査の結果から－	坂本寿勝
1970	22	5	6	シシャモはいつどのように乾したらよいか－質問に答えて－	相沢悟
1970	22	7	8	水質検査用の採水について	角田富男
1970	22	8	10	サバの体脂肪について	加工部
1970	23	4	8	北米の旅を終えて（1）	福原晄
1970	23	8	13	ソ連極東漁業見聞記	中山信之
1970	23	14	16	ソ連邦の漁業基地ナホトカ市を訪ねて	内藤政治
1971	24	3	6	北米の旅を終えて（2）	福原晄
1971	24	6	6	“冷凍タラ類ミックス”フィッシュブロック（混合型）名称決まる	加工部
1971	24	7	10	広がる海洋汚染	小笠原惇六
1971	24	10	15	白糠町地先における外海のノリ養殖試験について	釧路西部地区水産業改良普及所・白糠漁業協同組合
1971	24	15	16	羅臼のスケトウダラ調査	小池幹雄

発行年	巻(号)	初頁	終頁	標　題	著者
1971	25	3	7	マサバ資源をめぐる最近の話題	村上幸一
1971	25	8	11	棹前コンブ漁業について	佐々木茂
1971	25	12	15	北米の旅を終えて（3）	福原晄
1971	26	3	11	未利用資源の加工適性と問題点	佐々木政則
1971	26	12	14	ケガニかご餌料試験の結果（Ⅰ）飼料比較試験結果の概要	阿部晃治
1971	26	14	16	ケガニかご餌料試験の結果（Ⅱ）人工餌料テスト果の概要	黒滝茂
1971	26	17	22	北米の旅を終えて（4）	福原晄
1972	27	4	7	コンブに関する日ソ専門家会議に寄せて	川嶋昭二
1972	27	7	9	ケガニの日周期活動について	阿部晃治
1972	27	10	12	コンブ乾燥機の性能について＝ハウス方式乾燥機とコンブの品質＝	相沢悟
1972	27	13	21	北米の旅を終えて（5）	福原晄
1972	28	3	6	今年度サンマ漁の見通し	漁業資源部
1972	28	6	9	コンブ増殖問答	増殖部
1972	28	10	22	北米の旅を終えて（6）	福原晄
1972	29	3	5	道東の夏漁を占う－マサバ・スルメイカ・サンマ－	漁業資源部
1972	29	6	7	漁獲物の鮮度保持	大島浩
1972	29	7	14	海外スルメイカ漁業の紹介－ニュージーランド近海のスルメイカ漁業－	村上幸一
1972	30	3	5	赤潮について	田沢伸雄
1972	30	6	8	廃棄物の処理	大島浩
1972	30	8	11	ケガニ資源の動向について 釧路支庁管内西部海域から 十勝支庁管内海域に生息する系統群について	阿部晃治
1972	30	11	15	シシャモの漁況予想＝今年の漁期前調査の結果から＝	坂本寿勝
1973	31	4	5	輸入される中国産コンブと吾が国におけるコンブ類の 必要量並びに養殖コンブの評価	佐々木茂
1973	31	6	8	廃棄物の処理（2）水産加工排水について	大島浩
1973	31	8	14	道東における昭和47年の漁海況を振り返って	漁業資源部
1973	32	4	8	紀州のサンマ漁業	小林喬
1973	32	9	10	道東地区の『コンブ乾燥機』	大島浩
1973	32	11	11	処女生殖	田沢伸雄
1973	33	9	9	釧路にも現れたオオカミウオ達	阿部晃治
1973	33	10	20	カジキ類資源と大目流網漁業	漁業資源部
1974	34	1	5	スルメイカ漁況はどうなる	村上幸一
1974	34	6	8	水質調査関係の用語	田沢伸雄
1974	34	8	10	水産試験場に設けられた廃水処理施設	大島浩
1975	35	3	10	北西太平洋およびオホーツク海におけるイカ類の分布について	村上幸一
1975	35	11	18	釧路産イカの加工について	佐々木政則
1975	35	19	20	ひげ昆布の「ひげ」の正体	田沢伸雄
1975	36	7	8	水産加工排水の浄化処理	大島浩
1975	36	9	11	夏・秋漁の見通し（サバ・スルメイカ・サンマ）	漁業資源部
1976	37	3	9	FAOイカ・タコ専門家協議会に出席して	坂本寿勝
1976	37	10	16	サバのくん製について	佐々木政則
1976	37	17	26	北西太平洋における外洋表層性魚類の分布と環境	漁業資源部
1976	37	26	27	海藻と海草	田沢伸雄
1976	38	4	10	道東のマイワシ	漁業資源部
1976	38	10	11	新海洋時代と加工部門	大島浩
1976	38	11	13	ホッキガイ稚貝の機械採集	増殖部
1976	38	13	14	利用・加工の話題と解説	加工部
1977	39	3	11	カナダ・アメリカ西海岸地方見聞記	奥田行雄
1977	39	11	13	性転換するエビ達のはなし	水島敏博
1977	39	13	18	スケソウタラ雑考	大島浩
1977	40	6	9	水産生物と森林	田沢伸雄
1978	41	3	10	北海道周辺のコンブ類	川嶋昭二
1978	41	10	12	カナダB・C州の沿海水域におけるスポーツ・フィッシングについて	奥田行雄
1978	42	3	4	ブナ・ホッチャレ語源考	相沢悟
1978	42	5	6	ウニ類の標識方法	滝襄
1978	42	7	10	ケガニの分布と移動	阿部晃治
1979	43	3	6	イワシとフィッシュミール	大島浩
1979	43	7	11	新しい資源管理のあり方	須田明
1979	44	2	3	イワシの利用・加工	大島浩
1979	44	4	5	海藻と海草	辻寧昭
1979	44	5	11	頭足類の産卵生態について－アカイカの交接と産卵を考える－	村上幸一
1980	45	1	2	太平洋海域における54年度のサンマ漁況と55年度の漁況の見通し	小林喬
1980	45	3	4	鮮度について	大島浩
1980	45	5	28	根室地区人工礁造成事業	佐々木茂
1980	46	2	2	今年の道東沖マイワシ漁の特徴	漁業資源部
1980	46	2	10	白糠沖のヤナギダコ増養殖造成事業調査	漁業資源部

発行年	巻(号)	初頁	終頁	標　題	著者
1981	47	1	3	タラバガニ増殖試験を終えて	水島敏博
1982	48	1	1	増殖手段と禁猟	辻寧昭
1982	48	2	5	アキザケの沖合分布	中村悟
1982	48	6	9	昭和56年度道東海域におけるマイワシ漁況	長澤和也
1982	48	10	15	宇宙からの海況調査	小笠原惇六
1982	48	16	16	イワシ運搬船に乗ってみて	西紘平・野俣洋・長澤和也
1982	49	1	4	道東沖合底曳網漁場における魚種組成と混獲投棄魚の比率	小池幹雄・長澤和也
1982	49	4	6	ホッキガイの資源培養技術開発研究について	高丸禮好
1982	49	7	8	ブナザケの特性と加工について	中村全良
1982	49	9	12	昭和57年度道東海域におけるマイワシ漁況	長澤和也
1982	49	12	14	チリ南部のサケ分布調査	小林喬・布川好見
1983	50	2	3	随想 私と水産試験場－余市時代－	桜井基博
1983	50	4	11	釧根地方のコンブ漁業のあり方	佐々木茂
1983	50	12	20	道東マイワシの利用配分と加工の方向	高橋玄夫
1983	50	21	23	ソコダラ類の利用にあたって	西紘平
1983	50	24	28	1982年道東太平洋海域で採集された暖海性魚類	中田淳
1983	50	29	30	アカウミガメ漂流記	中田淳・鳥澤雅
1983	50	31	39	釧路水試年表	河又龍二
1983	51	1	3	アサリについて	富田恭司
1983	51	4	6	随想 私と水産試験場－その２－	桜井基博
1983	51	7	11	ケガニの話	鳥澤雅
1983	51	11	15	多脂性スカムの処理について	野俣洋
1984	52	2	6	随想 私と水産試験場－その３－	桜井基博
1984	52	7	8	エゾワスレ貝の加工	加工部
1984	52	9	13	サンマヒジキムシの寄生状況	長澤和也
1984	52	14	16	魚類の硬タンパク質利用のために	西田孟
1984	52	17	20	十勝沿岸の赤潮について	角田富男
1985	53	1	2	昆布雑感	田沢伸雄
1985	53	3	7	「一村一品」に思う	中村全良
1985	53	8	12	氷の下のホッカイエビを調査して	水島敏博
1985	53	13	16	ホッキガイと砂浜の貝類達	高丸禮好
1985	53	17	19	カリーニノのサケマスふ化場	荒澤勝太郎
1985	54	1	3	釧路水試分庁舎の概要	加工部
1985	54	4	10	羅臼町水産加工業の現状と今後の課題	中村全良
1985	54	11	24	北海道昆布漁業略年表（1）	田沢伸雄
1985	54	25	26	道東沿岸に生息するウニ	富田恭司
1986	55	1	1	古文書に見た貝毒事件	田沢伸雄
1986	55	2	5	羅臼コンブ（オニコンブ）の養殖	佐々木茂
1986	55	6	11	ベーリング海冬季の沖合スケトウダラについて	吉田英雄・上田吉幸
1986	55	12	15	マダラは増えるか	上田吉幸
1986	55	16	21	1985年道東太平洋海域に出現した珍魚	吉田英雄・中田淳・上田吉幸・鳥澤雅・ 今井義弘・佐野満広・鈴内孝行・山下豊
1986	55	22	23	春採湖の湖底地形	角田富男
1986	56	1	7	健康と水産食品	橋本健司
1986	56	8	11	十勝沿岸の赤潮予察について	高杉新弥・角田富男
1986	56	12	18	オクカジカのケガニ食害について	鈴内孝行
1986	56	19	21	コンブの白粉について	船岡輝幸
1986	56	22	32	北海道昆布漁業略年表（2）	田沢伸雄
1987	57	1	11	水産加工におけるバイオテクノロジー （水産加工における酵素・微生物利用について）	野俣洋・大堀忠志
1987	57	12	14	サケ切り身の退色防止について	加藤建仁・今村琢磨
1987	57	15	18	成分分析結果からみたケガニの脱皮後の回復について	鳥澤雅・中村全良・野俣洋・西紘平・西田孟
1987	57	19	22	百貨店における「イカのミニ水族館」の話	吉田英雄
1987	57	23	26	道東沖で漁獲された超大型サンマについて	今井義弘
1987	57	27	28	浜中沖の海底から引き上げられた頭骨について	上田吉幸
1987	57	29	31	道東のエゾバイとシジミの産卵期	川真田憲治
1987	57	32	36	一村一品運動と水産食品にかかわって	西田孟
1987	58	1	8	水産物の低温貯蔵について	坂本正勝
1987	58	9	11	エクストルーダによる食品加工について	西紘平・北川雅彦
1987	58	12	17	羅臼沿岸で再捕されたクロマグロの回遊経路について	依田孝
1987	58	18	20	イワシまき網船に乗って	吉田英雄
1987	58	21	23	昭和61年十勝沿岸の赤潮について	高杉新弥・角田富男
1987	58	24	27	ホッキガイ種苗の移殖放流	伊藤義三
1987	58	28	30	道東のエゾバフンウニ 年齢と成長について－トッチャンボウヤ・ウニの巻－	川真田憲治
1988	59	1	7	戦後の昆布礁造成事業	田沢伸雄

発行年	巻(号)	初頁	終頁	標　題	著者
1988	59	8	15	遠赤外線加熱利用について	橋本健司
1988	59	16	17	アラスカから魚の血を採りに来た博士	吉田英雄
1988	59	18	22	昭和62年の道東海域におけるマイワシ漁について	三原行雄
1988	59	23	28	風連湖のアサリの成長について	高谷義幸
1988	59	29	33	調味かずのこの保蔵性の向上について	今村琢磨・加藤建仁
1988	60	1	1	巻頭言	林清
1988	60	2	6	膜利用による分離・濃縮技術について	大堀忠志・野俣洋
1988	60	7	12	ベーリング公海スケトウダラの原料特性について	西田孟・辻浩司
1988	60	13	14	ケガニの「ふんどし」の奇形個体について	吉田英雄・佐野満広
1988	60	15	16	読者アンケート結果？？	図書出版委員会
1989	61	1	9	「浮かぶ研究室」最新鋭試験調査船「北辰丸」の紹介	漁業資源部
1989	61	10	11	寸づまり（脊椎骨異常）のマダラについて	吉田英雄
1989	61	12	20	1988年に道東太平洋で採れためずらしい魚	佐々木潤・吉田英雄・三原行雄・高昭宏・佐野満広・今井義弘・依田孝・小林喬
1989	61	21	28	中国で水産加工の技術指導を行って	坂本正勝
1989	62	1	6	オホーツク公海のカラスガレイについて	依田孝・井上卓・下田隆利・晴山義範
1989	62	7	9	幅広のソウハチについて	吉田英雄
1989	62	10	15	達古武沼の水質	角田富男
1989	62	16	20	キンコについて	船岡輝幸
1990	63	1	3	1999年のマイワシ漁の不漁の原因	三原行雄
1990	63	4	7	道東海域へのスルメイカの来遊について	高昭宏・今井義弘
1990	63	8	9	1989年漁期にみられた大型の雌シシャモ	吉田英雄
1990	63	10	15	道東でのコンブ漁場の磯掃除	名畑進一
1990	63	16	17	日高沖の海上から得られた貝殻に入ったタコについて	徳山秀雄・本田義啓・林浩之・吉田英雄
1990	63	18	23	水産物加工の高次化に向けて	川嶋孝省
1990	63	24	26	迷子のコミミズク	三原行雄
1990	64	2	3	標識サンマの発見か？	今井義弘・小甲興治
1990	64	4	9	根室湾のナガズカについて	依田孝・中尾博己・鈴木時雄・中本弘
1990	64	10	10	魚の年齢の調べ方	三宅博哉
1990	64	11	12	珍しい形のコンブ	名畑進一
1990	64	13	16	新釧路川におけるシシャモふ出降下仔魚調査について	吉田英雄
1990	64	17	18	道東の海産物（魚類、軟体動物、甲殻類）ロシア名	高昭宏
1990	64	19	23	イワシを原料としたエクストルジョン・クッキング	飯田訓之・北川雅彦・信太茂春
1990	64	24	26	醤油漬けイクラの保蔵性の向上について	蛯谷幸司・今村琢磨・高橋玄夫
1991	65	1	5	スルメイカどっと来遊－昨年の道東海域－	高昭宏・今井義弘
1991	65	6	9	本道太平洋沿岸のマツカワについて	依田孝
1991	65	10	15	1990年６月に行った厚内海域における ハナサキガニかご試験操業調査結果について	吉田英雄
1991	65	16	17	広尾沿岸で得られた奇形のケガニ	林浩之・徳山秀雄
1991	65	18	20	「コワカレ」するコンブ	名畑進一
1991	65	21	27	キュウリウオの味と加工－水産試験研究プラザ要望事業－	錦織孝史・高橋玄夫
1991	65	28	31	海中養殖サクラマスの燻製について	信太茂春・船岡輝幸
1992	66	1	4	春季、広尾～大樹沖で漁獲されたニシンについて	依田孝・丸山秀佳・福田勝利・島森隆一・久保田芳信
1992	66	5	8	－ソ連の科学論文紹介－千島大陸斜面の底魚資源	高昭宏
1992	66	9	15	地域特産種増殖技術開発事業 ホッキガイの積極的な増殖に向けて	城野草平
1992	66	16	19	酵素でカズノコの膜を取り除く	錦織孝史・大堀忠志
1992	66	20	22	フランスに派遣されて（上）	北川雅彦
1992	67	1	6	通称「三角水域」における日ソ共同カニ類資源調査結果	依田孝
1992	67	7	10	十年ぶりの賑わいもどる－昨年の道東スルメイカ漁－	高昭宏
1992	67	11	17	野付湾で採取された超大型アサリについて	中川義彦・東幸兵・廣原正康・新田尚
1992	67	18	22	フランスに派遣されて（下）	北川雅彦
1992	68	1	9	道東海域の浮魚類の水揚変動と魚種交替	小林喬
1992	68	10	18	地域特産種増殖技術開発事業 ホッキガイの積極的な増殖に向けて（その2）	城野草平
1992	68	19	24	輸入、養殖サケ・マス類の原料特性	成田正直・船岡輝幸
1993	69	1	7	1990年から1991年に道東太平洋海域で採集された珍しい魚	本間隆之・佐々木潤・三原行雄・三宅博哉・高昭宏・森泰雄・山岸吉弘・小林喬・小笠原惇六
1993	69	8	10	塩タラコの黒ずみに関する試験－黒ずみ卵生成の原因について－	阪本正博・田中啓之・高橋玄夫
1993	69	11	13	コンブ漁場の雑海藻 1.アイヌワカメ	名畑進一
1993	69	14	15	道東地域ウニ増殖技術検討会について	酒井勇一
1994	70	1	3	道東太平洋・根室海峡のスルメイカ漁－1993年をふり返る－	高昭宏
1994	70	4	9	雑海藻の有効利用について	蛯谷幸司・大堀忠志・高橋玄夫
1994	70	10	21	ハタハタの生態と漁獲量の動向について	草刈宗晴
1994	71	1	6	－ロシアの科学書から－サハリン・千島海域のカニ・エビ類	高昭宏
1994	71	7	14	干潟とアサリ増殖場の資源管理について	中川義彦

発行年	巻(号)	初頁	終頁	標　題	著者
1994	71	15	22	サケ加工の今後について	高橋玄夫
1995	72	1	3	昨年の道東太平洋・根室海峡スルメイカ漁－特に羅臼で好漁－	高昭宏
1995	72	4	8	雑海藻除去によるコンブ漁場の再生技術	阿部英治
1995	72	9	12	シロサケ頭部の原料特性について	成田正直・船岡輝幸
1995	73	1	3	釧路東部海域におけるケガニ資源有効利用の取り組みについて	山口宏史
1995	73	4	12	釧路湿原周辺河川の水質	角田富男
1995	73	13	16	道東産小型夏イカの魚価向上を目指して	錦織孝史・高橋玄夫
1996	74	1	4	根室海峡で豊漁～昨年のスルメイカ漁を振り返る～	高昭宏
1996	74	5	8	マサバ資源はどうなっているのだろうか	中明幸広
1996	74	9	14	アサリとヤマトシジミの砂抜きについて	中川義彦
1996	74	15	18	ホタテ貝の新たな食品としての需要をもとめて	北川雅彦・小玉裕幸
1996	75	1	5	サンマ資源の動向～釧路水試の調査から～	本間隆之
1996	75	6	10	浜中湾におけるホッキガイ稚貝の着底時期と水深帯について	吉田秀嗣・畑豊
1996	75	11	14	浜の力になれるか？～水産加工技術の普及について～	信太茂春
1997	76	1	4	道東～根室海峡で豊漁 昨年のスルメイカ漁業	高昭宏
1997	76	5	10	根室支庁管内におけるマナマコの産卵期と禁漁期	丸邦義
1997	76	11	26	厚岸湖の水質	角田富男
1997	76	27	28	見える？見えない !? 魅せます !! ～水産加工技術の普及から～	信太茂春・飯田訓之
1997	76	29	31	サンマの栄養について	辻浩司・宮崎亜希子
1998	77	1	5	寄生虫と間違えられたホタテガイの桿晶体について	中川義彦
1998	77	6	10	羅臼のスケトウダラ資源 資源管理・羅臼漁業協同組合の取り組みについて	志田修
1998	77	11	13	道東産アサリ貝の成分について	船岡輝幸・飯田訓之・信太茂春
1998	77	14	15	海の野菜について	辻浩司・宮崎亜希子・大堀忠志
1998	78	1	3	珍現象 !? サンマの共食い現象	本間隆之
1998	78	4	7	ホッキガイ稚貝の大量発生と海洋環境について	吉田秀嗣・畑豊・伊勢諭至
1998	78	8	11	タコの加工について	飯田訓之・信太茂春・船岡輝幸・橋本建司
1998	78	12	13	おいしい塩蔵秋サケをめざして	千原裕之・錦織孝史
1999	79	1	5	ハナサキガニ資源の増大をめざして	筒井大輔・鈴木章彦
1999	79	6	12	十勝港周辺海域の水質	角田富男
1999	79	13	16	病原性大腸菌O-157とイクラの衛生管理について	阪本正博
1999	79	17	19	海のフルーツについて	宮崎亜希子・辻浩司
1999	80	2	4	道東に出現したスルメイカの成熟雌について	佐藤充
1999	80	5	15	風連湖におけるアサリ増殖場の資源形成と漁場環境について	中川義彦
1999	80	16	19	ブナサケかまぼこの弾力向上試験	飯田訓之・武田浩郁
1999	80	20	22	サケ頭部軟骨に含まれるコンドロイチン硫酸とその利用	錦織孝史
2000	81	1	9	「複合的資源管理型漁業促進事業」について －ハタハタの資源増大に向けて－	森泰雄・志田修・渡辺雄二・鈴内孝行・永田淳人
2000	81	10	20	十勝海域における渦鞭毛藻類の出現状況	丸邦義・角田富男
2000	81	21	23	こんぶ麺の保蔵性向上試験	小玉裕幸・信太茂春
2000	81	24	25	秋サケ塩蔵品の試作試験結果について	千原裕之
2000	82	1	4	知床岬沖合海域のベニズワイガニ資源について	鈴内孝行
2000	82	5	10	東京都中央卸売市場におけるアサリの取扱いの推移について	中川義彦
2000	82	11	14	魚体自動選別機の導入による高品質干ししゃも製品の 開発試験の結果について	船岡輝幸・飯田訓之・佐々木政則
2000	82	15	16	水産物のにおい	西田孟
2000	82	17	20	オホーツク海域へのサンマの回遊と漁況変化	小林喬
2001	83	1	11	「複合的資源管理型漁業促進対策事業」について～２	森泰雄・安永倫明・志田修
2001	83	12	18	十勝沿岸の赤潮発生期の気象・海況と水質	角田富男
2001	83	19	21	コンブ付着器などを原料とした海藻餌料の開発	信太茂春・渡辺雄二
2001	83	22	24	アレルギーについて	辻浩司・宮崎亜希子・武田忠明
2002	84	1	6	2001年春季の道東沿岸の低水温について	佐藤充
2002	84	7	9	道東産乾燥ナガコンブの品質実態調査（プラザ事業から）	飯田訓之
2002	84	10	12	秋刀魚の脂を量る	辻浩司・宮崎亜希子
2005	85	2	5	スルメイカの生まれた時期を調べて、資源構造を解明しています。	坂口健司・佐藤 充
2005	85	6	9	新釧路川河口域の水質・底質	角田富男・秦 安史
2005	85	10	12	魚卵加工を取りまくいくつかの問題点	臼杵睦夫
2005	85	13	15	未利用海藻からの新規食品素材の開発	辻浩司・宮崎亜希子
2005	85	16	17	マサバ資源復活なるか	森泰雄
2005	85	17	18	釧路市でクロソイが放流されました	佐々木正義
2005	85	19	19	熟成塩蔵さけ「山漬け」の認証制度について	金子博実
2005	85	20	20	水産廃棄物由来コンドロイチン硫酸の事業化によって 北海道職員表彰受ける	飯田訓之
2005	86	5	8	北海道東部太平洋におけるさんま流し網漁とその漁況予測	渡野邉雅道
2005	86	8	12	ホタテ貝殻混入型人工礁二関する研究（受託その１）	阿部英治
2005	86	13	15	ホッケの脂質について	辻浩司

発行年	巻(号)	初頁	終頁	標　題	著者
2005	86	15	17	地域ブランド化に向けて	宮崎亜希子
2005	86	18	18	道東太平洋で漁獲された超特大サンマについて	渡野邉雅道
2005	86	19	19	トド捕食影響調査について	後藤陽子
2005	86	20	20	ホタテ漁場で超大型アサリ！	秦安史
2005	86	21	21	ババガレイの刺身を大消費地へ送る研究はじまる	臼杵睦夫
2005	86	22	22	地場産ホッケから揚げかまぼこをつくる	飯田訓之
2006	87	6	9	知床半島沖ベにずわいがにかご試験操業終わる	鳥澤雅
2006	87	10	14	ホタテ貝殻の根室型リサイクル調査事業結果	秦安史・阿部英治・那須俊宏・根室支庁水産課
2006	87	15	19	サケを原料にした熟成調味料とそれを活用した水産加工品の開発	信太茂春・佐々木政則
2006	87	20	22	山漬けは何故おいしいのか？	飯田訓之・辻浩司・北川雅彦・麻生真悟・菅原玲
2006	87	21	25	釧路港にサバが水揚げされました	森泰雄
2006	87	25	26	海に放った人工種苗の行く末が知りたい！ （ニシン風蓮湖系群：人工種苗に付けた標識のはなし）	堀井貴司
2006	87	26	27	くしろのクジラ、共同研究始まる	辻浩司
2006	87	28	29	「？」でえびを獲る!!	北川雅彦
2007	88	6	9	トドの腸はどれ位の長さですか？	後藤陽子
2007	88	10	13	ホタテ貝殻混入型人工礁に関する研究（受託その2） ～人工礁におけるコンブの発生・生育状況～	阿部英治
2007	88	14	17	釧路のクジラ～その2	金子博実・佐藤暁之・辻浩司・野俣洋
2007	88	18	20	脂の乗った釧路のサバ	菅原玲
2007	88	21	21	穴あきサンマ	夏目雅史
2007	88	22	23	千島海域で漁獲されたマツカワ標識魚について	美坂正
2007	88	24	24	「一夜干し」の研究始めました	佐藤暁之
2007	88	25	25	パネルディスカッション「サンマを使ったこれからの挑戦」に参加して	飯田訓之
2007	88	26	26	ロシアチンロセンターの研究者が釧路水試で研修の動き	長内浩治
2008	89	5	7	根室海峡における早春の動物プランクトン鉛直分布（資源管理部）	平野和夫
2008	89	8	11	無眼側の体色によるマツカワ漁獲物の雌雄推定について（資源増殖部）	美坂正・佐々木正義
2008	89	12	14	海洋深層水を活用した生鮮貝類の高品質化－1（加工部）	辻浩司・野俣洋・菅原玲
2008	89	15	17	未利用海藻有効成分の鶏卵への蓄積（利用部）	飯田訓之・菅原玲・宮崎亜希子・北川雅彦
2008	89	18	18	釧路東部海域におけるケガニ標識放流試験について（資源管理部）	安永倫明
2008	89	19	19	アカボヤの採苗に成功 !?（資源増殖部）	桑田稔
2008	89	20	20	「脱血処理による道産サケの高品質化」研究始まります（加工部）	辻浩司・野俣洋
2008	89	21	21	バイオフィルムについての基礎調査（利用部）	北川雅彦
2010	90	1	2	根室支庁管内落石沖で漁獲されるヤナギダコの産卵期について （資源管理部・根室地区水産技術普及指導所） ～ヤナギダコの孕卵長径から産卵期の推定～	資源管理部・根室地区水産技術普及指導所
2010	90	3	5	幻のカレイ・マツカワの産卵生態を探る（資源増殖部）	萱場隆昭
2010	90	6	7	イカ内蔵エキスの海産魚類の摂餌促進効果について（加工部）	信太茂春
2010	90	8	9	水産食品の衛生について（利用部）	阪本正博
2010	90	10	10	釧路沖で捕れた珍しい魚たち（資源管理部）	坂口健司
2010	90	11	11	競争型・応募型研究事業に、 えびかご漁業用蝟集餌料開発研究が採択されました（利用部）	北川雅彦
2010	90	12	12	釧路水産試験場所属試験調査船（北辰丸）	
2011	91	1	2	釧路東部海域におけるケガニの標識放流から得られた 移動と成長に関する新知見	美坂正・安永倫明
2011	91	3	4	ヒトデの有効利用をめざして	麻生真悟
2011	91	5	6	競争型・応募型研究事業に、マツカワの課題が採択されました	萱場隆昭
2011	91	7	7	釧路水産試験場所属試験調査船「北辰丸」による海洋観測調査	
2012	92	1	4	秋の十勝沖でカジカが食べていたもの	坂口健司・美坂正
2012	92	5	6	サンマを原料とした冷凍すり身製造と品質について	武田浩郁
2013	93	2	5	ハナサキガニ資源増大をめざして	美坂正
2013	93	6	8	サケ白子の加熱ゲルの弾力形成成分とその活用方法について	信太茂春
2013	94	2	5	快挙！マツカワ天然発生稚魚を発見！	萱場隆昭・佐々木正義
2013	94	6	8	脱血処理で筋子を鮮やかに －脱血処理による筋子の色調改善に向けて－	阪本正博
2014	95	2	5	北海道東部海域におけるアサリ繁殖生態について	近田靖子
2014	95	6	8	食資源としてのカジカの利用について ～カジカ冷凍すり身の製造とカマボコの特性～	武田浩郁
2016	96	2	4	GIS（地理情報システム）でコンブ分布域の変遷をみる	合田浩朗・品田晃良（中央水試）・ 佐々木正義（栽培水試）
2016	96	5	7	コンブの消費拡大に向けて ～コンブの冷凍流通に向けての基礎試験～	福士暁彦
2017	97	2	4	北海道東部太平洋海域へ来遊したスルメイカの大きさとふ化日の経年変化	佐藤充・坂口健司
2017	97	5	7	未低利用資源でツブを獲ろう～つぶかご漁業用の餌料開発に向けて～	阪本正博
2018	98	2	6	道東でのアサリ天然採苗について	近田靖子
2018	98	7	11	活け締め秋サケの白子の食材利用について―かまぼこ作りにはコツがある！―	信太茂春
2019	99	2	5	計量魚群探知機で雑海藻を駆除した海底を調べる	合田浩朗（釧路水試）・園木詩織・ 板谷和彦（中央水試）
2019	99	6	7	道東産マイワシ・サバ類の脂肪量について	守谷圭介

トピックス

佐田 正美 さん（元 北辰丸機関長）「平成31年 春の叙勲」を受賞

牧野　稔 さん（元 北辰丸甲板長）「令和元年 秋の叙勲」を受賞

北辰丸のほか、水産試験場の試験調査船に長年勤務していただいた佐田正美さん（釧路市在住）が、このたび平成31年春の叙勲を受賞、牧野稔さん（釧路市在住）が令和元年秋の叙勲を受賞され、釧路水産試験場にて宮園場長より勲章及び勲記が授与されました。

佐田さんは、昭和47年に北海道職員として採用され、試験調査船北辰丸の船員として勤務し、昭和48年に北辰丸の三等機関士に着任して以降、北洋丸、北辰丸、おやしお丸の機関長を歴任し長年にわたり機関業務に従事されました。平成24年３月に退職されるまで、40年の永きにわたりご尽力いただきました。

牧野さんは、昭和51年に北海道職員として採用され、試験調査船北辰丸の船員として勤務し、平成５年に金星丸の工作長に着任して以降、北洋丸、北辰丸の甲板長を歴任し長年にわたり甲板業務に従事されました。平成29年３月に退職されるまで、41年の永きにわたりご尽力いただきました。

お二方のこのたびの受賞を心よりお祝い申し上げます。

（総務部）

釧路水産試験場組織図（平成31年４月１日現在）

場長　宮園　章

総務部長兼総務課長　小山　国夫
- 主査（総務）　山下　努
  - 主任　永田　知陽
- 主査（調整）　小林　建設

・総務一般事務
・会計一般事務

調査研究部長　中多　章文
研究主幹　山口　浩志

管理増殖グループ

- 主任研究員　堀井　貴司
- 主任主査　坂口　健司
- 主査（資源管理）　本間　隆之
- 主査（資源予測）　澤村　正幸
- 主査（栽培技術）　近田　靖子
- 研究職員　園木　詩織
- 研究職員　守田　航大
- 研究職員　安東祐太朗

・スケトウダラ、シシャモ等の魚類とケガニ、ハナサキガニ等の甲殻類の生態、動態についての試験研究及び資源の診断、評価、管理技術に関する試験研究

・サンマ、マサバ、マイワシ、イカ類等の回遊性浮魚の生態、資源動態とその変動予測技術及び漁場形成要因に関する試験研究

・栽培漁業対象種であるマツカワ、ニシン等の魚貝類の中間育成及び種苗放流技術、アカボヤの養殖技術の開発に関する試験研究

・有用資源であるホッキガイ、アサリ、ホッカイエビ、コンブ類の漁場造成技術の開発についての試験研究及び水質や底質等の漁場環境に関する試験研究

加工利用部長　蛯谷　幸司
研究主幹　宮崎亜希子

加工利用グループ

- 主任主査（加工開発）　福士　暁彦
- 主任主査（保蔵流通）　信太　茂春
- 主査（利用技術）　秋野　雅樹
- 主査（原料化学）　小玉　裕幸
- 研究職員　守谷　圭介
- 専門研究員　阪本　正博

・水産物の加工技術の改良、合理化と新たな食品の開発に関する試験研究

・水産物の保蔵性を高める品質保持及び流通技術に関する試験研究

・水産廃棄物の処理技術と有価物の回収等利用技術の開発に関する試験研究

・水産物の原料特性と有効栄養成分に関する試験研究

試験調査船「北辰丸」
船長　吉田　國廣

・主に道東太平洋海域でのサンマ、マサバ、マイワシ、イカ類、スケトウダラ等を対象とした各種資源調査及び海洋観測

職　員　名　簿　（平成31年４月１日現在）

場　長

宮　園　　章

総　務　部

総務部長兼総務課長	小　山　国　夫
主査（総務）	山　下　　努
主査（調整）	小　林　建　設
主　任	永　田　知　陽

調査研究部

調査研究部長	中　多　章　文
研究主幹	山　口　浩　志
主任研究員	堀　井　貴　司
主任主査(資源増殖)	坂　口　健　司
主査(資源管理)	本　間　隆　之
主査(資源予測)	澤　村　正　幸
主査(栽培技術)	近　田　靖　子
研究職員	園　木　詩　織
研究職員	守　田　航　大
研究職員	安　東　祐太朗

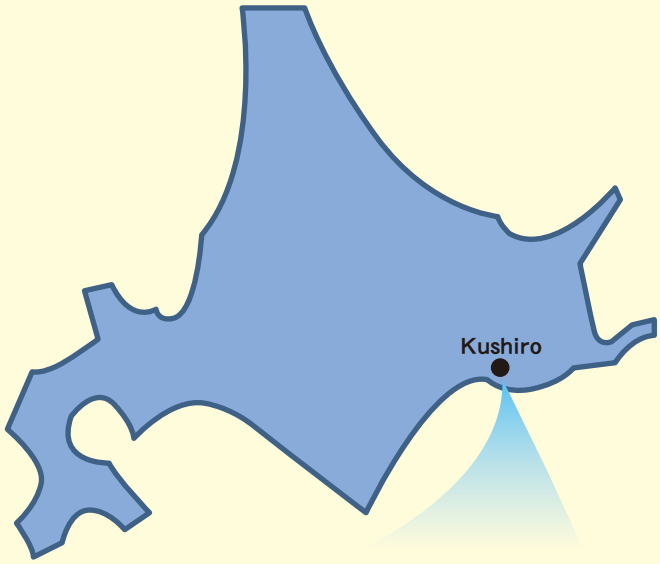
加工利用部

加工利用部長	蛯　谷　幸　司
研究主幹	宮　崎　亜希子
主任主査(加工開発)	福　士　暁　彦
主任主査(保蔵流通)	信　太　茂　春
主査(利用技術)	秋　野　雅　樹
主査(原料化学)	小　玉　裕　幸
研究職員	守　谷　圭　介
専門研究員	阪　本　正　博

北　辰　丸

船　長	吉　田　國　廣
機関長	長谷川　栄　治
航海長	石　井　克　仁
通信長	伊　藤　章　浩
一等航海士	花　川　良　治
二等航海士	本　多　　暁
三等航海士	大　國　義　博
一等機関士	永　田　誠　一
二等機関士	本　間　勇　次
甲板長	岩　崎　貴　光
操機長	山　上　修　司
司厨長	佐　藤　　誠
船　員	鎌　田　正　秀
船　員	藤　野　裕　稀
船　員	根　岸　悠　介
船　員	川　村　歩　夢
航海主任	寳　福　功　一

釧路水産試験場



仲浜町庁舎

〒085-0027　釧路市仲浜町４番２５号
電　話
代　　表　0154 (23) 6221
加工利用部　0154 (24) 7083
ファックス　0154 (24) 7084

釧路駅（根室本線）からバス（新富士新野線）寿4丁目下車　徒歩3分又は、同駅からタクシー約5分

浜町庁舎

〒085-0024　釧路市浜町２番６号
電　話
調査研究部　0154 (23) 6222
ファックス　0154 (23) 6225

釧路駅（根室本線）からバス（新富士新野線）副港入口下車　徒歩5分又は、同駅からタクシー約6分

釧路水試だより 第100号
令和2年2月発行

編集委員　中多　章文・蛯谷　幸司・山口　浩志・宮崎亜希子
発 行 人　宮園　　章
発 行 所　〒085-0027 北海道釧路市仲浜町４番２５号
地方独立行政法人　北海道立総合研究機構
水産研究本部　釧路水産試験場
電　話　０１５４－２３－６２２１（代表）
ＦＡＸ　０１５４－２４－７０８４
印 刷 所　釧路綜合印刷株式会社